

## 平成25年度 公の施設目標管理型評価書

|               |  |             |                        |
|---------------|--|-------------|------------------------|
| <b>施設名</b>    | 老人憩の家なぎさ荘  |             |                        |
| <b>管理者名</b>   | 学校法人 新潟青陵学園  | <b>指定期間</b> | 平成25年4月1日 ~ 平成28年3月31日 |
| <b>新潟市主管課</b> | 中央区役所健康福祉課   |             |                        |
| <b>所在地</b>    | <b>区名</b> 中央区  | <b>住所</b>   | 新潟市中央区水道町1丁目5337番地27   |
| <b>根拠法令</b>   | 国の通知昭和40年4月5日社老第88号「老人憩の家の設置運営について」  |             |                        |
| <b>設置条例</b>   | 新潟市老人憩の家条例   |             |                        |
| <b>施設概要</b>   | 構造 鉄筋コンクリート造平屋建<br>総床面積 793.96㎡ 倉庫2棟 119.24㎡, 19.87㎡<br>施設内容 大広間(和室128畳), 中広間(洋室43畳相当), クラブコーナー(和室28畳), 浴室・脱衣室(男女各1), トイレ(男女各2), 事務室, 機械室, 喫煙コーナー, 職員休憩室 (昭和54年9月全面改築) |             |                        |

| 施設設置目的  |
|---|
| 老人の健康を保持し, その福祉の増進を図るため。  |
| 管理・運営に関する基本理念, 方針等  |
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1 新潟市老人憩の家条例に基づき, 高齢者の健康の増進, 教養の向上及びレクリエーション活動の支援をするための施設の提供。</li> <li>2 公の施設であることを念頭において公平で平等な利用の運営を行う。</li> <li>3 利用者や市民などの意見要望を管理運営に反映させること。</li> <li>4 利用者に対し, 安全及び快適な環境を提供すること。</li> <li>5 新潟市個人情報保護条例に基づき, 個人情報の保護を徹底するとともに, 業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。</li> <li>6 効率的かつ効果的な管理運営を行い経費節減に努めること。</li> <li>7 法令を遵守し, 施設の管理運営を適切に行うこと。</li> </ol> |

| 視 点 | 評価項目                   | 評価指標                            | 実績                                      | 評価<br>※ | 評価コメント<br>※  |
|-----|------------------------|---------------------------------|---|---------|--|
| 市 民 | 基準利用者数の達成              | 利用者年間20,000人以上                  | 利用者年間21,721人。                           | B       | 達成されている。引き続き、自主事業の内容や広報の工夫等により、新たな利用者の開拓に取り組んでいただきたい。                |
|     | 各種サービス別満足度             | 利用者アンケートで「満足」が60%以上             | 施設運営について「満足」「まあ満足」との回答は92.8%            | A       | 「満足」は37.1%と評価指標に届かなかったが、「まあ満足」を含め、施設運営に満足感を得ている利用者が9割以上と、高い水準に達している。 |
|     | 苦情・要望に対する対応            | 苦情・要望には7営業日以内に回答                | 7営業日以内に回答できない要望があった。                    | C       | 期限内に回答できない場合は、その理由や回答時期の見込みを伝える等の対応をいただきたい。                          |
|     | 設置目的に合致したサービス提供        | 設置目的を達成するため、又は利用を促進する事業を年2回以上実施 | 年間12種の自主事業を実施。                          | A       | 高齢者と学生・園児との多世代交流事業を複数実施し、利用者の高い満足度を得ている。                             |
| 財 務 | 利用者1人あたりのコスト削減額        | 利用者1人あたりコストを600円以下              | 1人あたりの経費468円(経費総額10,168千円÷21,721人)。     | A       | 評価指標の2割を上回る削減が達成されている。   |
| 業 務 | 業務仕様書等に定める事項の遵守        | 業務仕様書等に定める事項の遵守                 | 業務仕様書に定める事項を遵守できている。                    | B       | 苦情・要望の対応や、職員研修に仕様を満たさない部分があったが、概ね適正に運営されている。                         |
|     | 安全責任者の配置と安全確保体制の確立     | 防災訓練年2回以上実施                     | 6月・10月に防災避難訓練を実施。                       | A       | マニュアルを作成し、消防署と連携して適正に実施されている。訓練毎に改善点を検討し、マニュアルの見直しが行われている。           |
|     | 事件・事故発生時の対応の適切さ        | 対応マニュアルの整備                      | 事故対策マニュアルは整備済み、救急搬送等の発生時は新潟市に迅速に連絡している。 | A       | マニュアルを整備し、迅速に対応している。   |
| 人 材 | 配置人員のミッションの理解度とスキルの習熟度 | 職員研修を年2回以上実施                    | 配属時研修のほかに、具体的な研修を実施できなかった。              | C       | 業務仕様書等の反復や、接遇・設備等の業務に必要な知識・技術の研修を実施し、資質の向上を図っていただきたい。                |
|     | 労働基準の充足                | 労働関係法令の遵守                       | 労働関係法令を遵守し、管理人の労務管理を行っている。              | A       | 関係法令を遵守するとともに、管理人の心身の健康に配慮した勤務ローテーションが組まれている。                        |

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

多世代交流や利用者の健康・福祉の向上を目的とする自主事業には、なぎさ荘利用者延べ519名、新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学の学生延べ152名が参加し、いずれの事業も利用者からは高い評価を得ることができた。引き続き、学生と利用者の交流の活発化を図るほか、新潟青陵高校・新潟青陵幼稚園を交えた事業についても検討の上実施していきたい。

未達成項目の「苦情・要望対応」については、アンケート結果と個別の要望への回答を迅速に施設内に掲示することで改善を図りたい。また、「職員研修」については、設備管理や接遇に関するスキルアップの機会を管理人に提供し、管理人の意欲向上と利用者へのサービス改善につなげていきたい。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 ( 所 見 )

利用者の安全に配慮し、経費削減に取り組み、概ね適切に施設運営が行われている。  
 学校法人である特性を活かし、看護学科学生による血圧測定や、学生・園児との文化交流など、多種多様な世代交流事業に取り組んでいる。また、地域自治会と連携し、新たな利用者の開拓にも努めており、利用者数は前年度比7%増という結果を得ており、指定管理者として優良と評価できる。  
 今後は、評価指標を達成できなかった項目の改善に努め、更なる利用者満足度の向上及び施設の活性化に取り組んでいただきたい。